

2メガワット級メガソーラー 「白井太陽光発電所」が完成

低炭素社会の実現に貢献することを目的として昨年11月に着工した当社のメガソーラー施設「白井太陽光発電所」（写真・千葉県白井市根1808-1ほか）が4月12日、完成しました。



京葉ガスは昨年6月、白井市にある社有地に2メガワット級の太陽光発電所を建設することを決定し、同年11月より工事を進めてきました。

約8000枚の太陽光パネルなど一連の設備の設置工事が完了し、売電は3月21日から開始。その後、運転状況の検証や付帯工事などを終え、4月12日に「白井太陽光発電所」が完成しました。

県内の都市ガス事業者としては、初のメガソーラー施設となります。

京葉ガス「白井太陽光発電所」の概要

【事業地】千葉県白井市根1808-1ほか（約3万8000㎡）

【太陽光パネル設置数】8064枚

【発電能力】1935キロワット

【想定年間発電量】約200万キロワット時